

会報 いずみ No.159



発行／公益社団法人 昭島市シルバー人材センター

編集／広報委員会



正門で集合！雲一つない晴天に恵まれた第7回昭島シルバーふれあい祭り
力作揃いの第21回会員作品展示会

〒196-0022 東京都昭島市中神町2丁目32番18号

電話 042-544-7060 FAX 042-543-9272

ホームページ：http://www.akishima-sc.or.jp/

会員数

(平成29年9月25日現在)

男性

782人

女性

286人

合計

1,068人

**平成29年度
第1回理事・地域班長全体会議が
開催されました！**

開催されました！

9月13日、市民交流センターにて、平成29年度第1回理事・地域班長全体会議が開催されました。当日は、地域班長38名、理事17名、本年より黒岩、伊藤両顧問のご参加をいただき、渡邊理事の司会で進行されました。



1. 光富会長のあいさつは、会員増強対策と就業機会の拡大が最大の課題であり、第三次中期計画の実現に向け、新規事業を開拓し、安全就業のもと、取り組む姿勢を強調されました。
2. 中学校地区ごとに、当日参加の理事・地域班長を各地区委員が一人ひとり紹介しました。
3. 奥村常務理事からは、当センターの事業実績・会員数の推移等具体的な現況報告があり、会員増強対策、未就業会員への対応を継続的に実施、「就業開拓カード」

による当センターのPR活動のお願いがありました。

4. 総務部会・委員会の活動内容報告

総務部会…会員表彰は内容を検討し、本年度も実施。年度会費については、年度未入会者の会費取り扱いを検討。派遣事業は積極的に進めていきます。

事業部会…就業と社会奉仕活動をベースに、就業の拡大維持・継続をメインに民間企業へのアピールを進めていきます。

広報委員会…会報いずみ（年4回）の発行を中心に、ふれあい祭りや産業まつりに参加し多様な広報活動を行います。また、ホームページを充実し、活用へのアピールを進めていきます。

安全管理委員会…「安全は全てに優先する」をモットーに、「安全心得10ヶ条」の励行をお願いし、各種講習会の開催、各職群班の安全支援員への協力を要請していきます。

5. ふれあい祭り実行委員会の和智委員長より、10月1日開催の「第7回昭島シルバーふれあい祭り」について、会員へのパンフレット配布と祭りへの参加を地域班長にお願いしました。

6. パトロールボランティア実行委員会の栗原委員長より「パトロールボランティア」活動助成金2万円が（当センターから）

各中学校地区に交付されました。最後に、意見交換が行われ、糟谷副会長のあいさつがあり、閉会となりました。

接遇研修のお知らせ

11月21日（火）・22日（水）の2日間に接遇研修を行います。今回の研修は主に民間企業で接客を必要とする仕事に携わる方を対象としています。対象者には別途、ご案内いたします。

シルバー人材センターのお仕事の多くはサービス業に分類されます。サービス業で働く中で接遇は大変重要です。以前に研修を受けられた方も、まだ一度も受けられていない方も、対象の会員の方は今回の研修に必ずご参加いただき「接遇」についてさらに理解を深めていきましょう。

今よりももっとお客様に喜んでいただき、今後も仕事を継続していただけるよう、ぜひ皆様ご参加ください。



雲ひとつない晴天に恵まれて 第7回昭島シルバーふれあい祭り開催

継続は力なりをうたい、10月1日に、今回で7回目となる昭島シルバーふれあい祭りが当センター中庭で開催されました。開催前日の準備日から晴天になり、当日は雲ひとつない本日の秋晴れに恵まれました。

司会は三浦副委員長が担当し、準備段階から運営をつかさどり、9時30分には集合写真撮影の案内、さらに受付開始が案内されました。

10時に開会式が始まり、最初に和智委員長からの挨拶、そして、光富会長からの挨拶に続いて、糟谷副会長から開会が宣言されました。さらに、司会から、開催にあたり事故、迷惑等に気を付けるようにとの注意事項が加えられました。

草笛演奏が観客を魅了

演芸は午前と午後の2度行われ、南京玉簾から始まって、フラダンス等が披露されました。特に今回は草笛演奏の名演が披露され、観客の皆様が魅了されていました。



模擬店は、どこも優劣を付け難く、皆さん、

張り切って調理販売を行っていました。

一方、室内

では、バイオリンや占いの他、バーチャル・リアリティ（仮

想現実）体験が用意され、子どもばかりでは無く、大人も楽しんでいました。また二階では、行政書士による「相続・遺言等くらしの手続き相談会」も開催されていました。



相続・遺言等くらしの手続き相談会

目標以上の来場者

今回は、幼稚園、保育園へのPRの結果が現われ、子どもの来場者の多さが目に付きました。お陰様で、目標の550名を遥かに超える大人数となりました。また、子どもたちに大人気のシルバーくんは、今年も応援に駆け付けてくれて、大いに祭りを盛り上げてくれました。

午後2時ごろには、どの模擬店もほとんど完売となりました。前回早めに売れ切れてしまった焼き鳥も、今回は300本を増量して、祭りの最後の方に訪問して頂いたお客様にも、不便を感じさせることが無いように、サービスすることが出来ました。

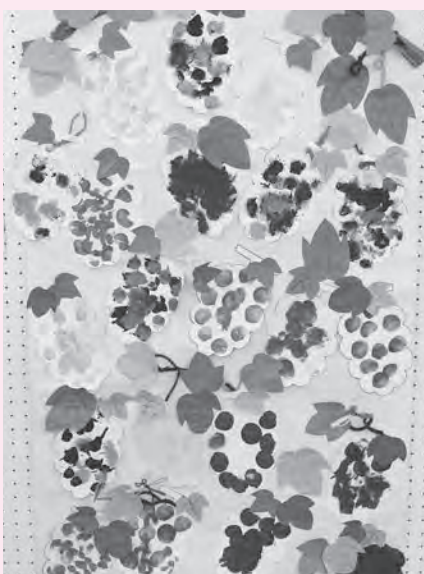
第21回会員作品展示会

10月1日、2日の2日間、当センター1階で第21回会員作品展示会が開催されました。今回も、力作ぞろいの素晴らしい156の作品が所狭しと展示されました。来場者数は453名でした。毎回のことながら作品のレベルの高さには圧倒されます。

「素晴らしいね」「素敵だね」とあちこちから感嘆の声が聞こえていました。

今からでも、自分の好きな趣味を探しチャレンジしてみるのもいいですね。

また、今回も前回に引き続き、わかくさ保育園園児たちの作品が目玉となりました。小さな子どもが描く作品は、すごく自由でのびのびとしていて、見ていると心が温かくなります。



わかくさ保育園園児たちの作品「ぶどう」

理事会だより

7月定例理事会（7月31日）

議決事項

- ・会員の入会承認について、男性5名、女性0名、計5名の入会が承認されました。
- ・就業基準に基づく再契約について10件延23名の再契約が承認されました。

- ・光富会長より、ふれあい祭り実行委員会設置要綱の一部改正について提案があり、委員会の委員数を14名以内から17名以内に増員。職群班からの4名を、6名以内とすることとこれに充当することが議決されました。

報告事項より一部抜粋

- ・パトロールボランティア実行委員会より、5月31日に実施されたチャレンジデーについて、報告がありました。

8月定例理事会（8月28日）

議決事項

- ・会員の入会承認について、男性7名女性0名計7名の入会が承認されました。
- ・就業基準に基づく再契約について228件延1031名の再契約が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・広報委員会より、これまで未使用だったインターネット・ホームページの「将来展

望」ページに、3月に策定した「第三中期計画」の掲載を内定したことが報告されました。

- ・会員増強検討委員会より、今期もPR用マスキの作成と市内全戸配布の実施が報告されました。個数は5万4000個で、うち2000個が産業まつりで、来場客配布用とすることも報告されました。

9月定例理事会（9月25日）

議決事項

- ・会員の入会承認について、男性4名女性1名計5名の入会が承認されました。
- ・就業基準に基づく再契約について14件延26名の再契約が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・事業部会より、自転車等施設管理の年齢制限（現行77歳）を、1歳引き上げ78歳とする案が報告されました。



平成29年度 安全就業標語決定

平成29年度安全就業標語の応募数は、20名55作品でした。

テーマ：準備体操

「体操は 心と体の 橋渡し」

最優秀賞 福島中地区 藤尾 敦

「作業前 準備体操 イチ・ニー・サン」

優秀賞 福島中地区 戸田 治夫

「習慣にしよう 就業前の ストレッチ」

優秀賞 福島中地区 森田 猛

安全就業推進大会が開催

10月16日、当センターにおいて、会員47名が参加し、安全就業推進大会が開催されました。まず、光富会長より挨拶があり、その後、安全就業標語の表彰式が行われました。

続いて、健康管理講座が行われ、大塚製薬株式会社の本多氏より「高齢者の低栄養について」の講義がありました。シルバー世代に大変興味のある、健康を維持するための栄養について、講義をいただきました。

その後、放課後子ども教室班、学校管理班、昭島市エコ・パーク管理就業者による安全就業体験発表が行われました。最後に戸田安全管理委員長の締めめのあいさつで閉会されました。



パトロールボランティアの

現況と協力をお願い

パトロールボランティア実行委員長

栗原 輝雄

日頃より、パトロールボランティア（以下パト・ボラ）活動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。

さて、シルバー人材センターの地域社会への貢献度をさらに高めていくには、活動する仲間が増えることです。ここ数年、会員数1,000人、パト・ボラ登録者数400人、活動者数300人という推移で、横ばいの状況です。

どうぞ、シルバー人材センター及びパト・ボラへ強い関心を持って、強力なファンになっていただきたいと思います。皆さまの前向きな行動が仲間との結束力を生み、活動が活発になり、拡がり、そして継続が何よりの「力」になると思っています。

今後、よりパト・ボラ活動を認知していただけるよう周知活動に努め、会員同士の交流を充実していきたいと考えています。

どうぞ、ご協力をお願いいたします。



パト・ボラ活動報告

富士見丘小学校編

パト・ボラ実行委員 大矢 敬一

チームパトロールの活動は通学路を中心に見守りをしています。子どもたちは顔見知りになると「こんにちは」、「さようなら」と先にあいさつをしてくれます。パトロール途中、公園での会員同士のふれあいも良きひとときです。

毎年3月に学校より交流会に招かれ、直接感謝の言葉をいただいています。これから子どもたちや地域の人々の安心・安全にお役に立てるよう、チームパトロール・個人パトロールの活動を盛り上げてまいります。



事故詳細

平成28年度は傷害事故が6件、賠償事故が1件発生しました。平成29年度は9月末時点で既に傷害事故が5件、賠償事故が2件発生しています。事故には十分注意して就業しましょう。

平成28年度 傷害・賠償事故事例

	NO.	発生月	性別	年齢	事故型	状況	症状等
傷害事故	1	7月	男	66	蜂刺され	除草作業中、蜂の巣に気付かず、蜂に刺された	蜂刺され
	2	11月	男	86	転倒	自転車で就業現場から帰宅途中、歩道の縁石にぶつかり転倒	骨折
	3	12月	男	74	転倒	就業中暗くて足元が見えず、段差につまずき、転倒	創傷
	4	1月	女	72	転倒	自転車で就業現場から帰宅途中、無灯火の自転車が飛び出してきて衝突し、転倒	打撲
	5	2月	女	67	転倒	就業中子どもが激突してきて、転倒。	骨折
	6	3月	女	78	転倒	自転車で就業先に向かう途中、対面の自動車に驚き、ハンドル操作を誤り、転倒。	骨折
賠償事故	1	7月	男	67	車傷	植木の剪定作業中、近くの車に枝を落としてしまい、車の一部を傷つけた	9月示談

就業体験記

派遣第一号なんですよ

つつじが丘 佐々木吉夫

昭島でも始まったシルバー派遣ですが、私
がその第一号なんだそうです。派遣先は昭島
ガス内でのタクシー等の燃料補充。8月2日
から研修を受け、8月21日から本格就業して
います。週に2日か3日、朝8時から、もし
くは午後3時からで、いずれも45分の休憩を
はさむ約6時間就業です。

社員の方など上司からの、指揮命令を受け
るのが派遣労働の最大特徴ですが、サラリー
マン時代と同じことで苦になりません。私以
外、社員やアルバイトの方々に教えてもらい、
日々成長したいと思っています。ガソリンと
は違うガスの補給や、伝票の処理、現金のお
客さんへの釣り銭授受など、自分だけでこな
せるようになりたい
ものです。

200人ほどのお
客様の顔をおぼえる
のも大変ですが、頑
張り抜いて、シルバー
の評判を落とさない
ようにもしたいです
ね。



今年も産業まつりに参加！

11月11日（土）・12日（日）にKOTORI
ホール（昭島市民会館）前で開催される昭島
市産業まつりにシルバー人材センターもPR
活動のために参加します。

毎年大勢の人が集まるといわれる一大
イベント。当センターは幸運なことに
KOTORIホール前庭ステージ近くにブー
スを設置することができ、ブース前で会員募
集のために宣伝チラシ及びマスクの配布をし
ます。「仕事があれば入会したい」「時間があ
るので」という入会希望者、「今の仕事を辞
めたらね」と語る人、「もう入会しているよ
の会員さんなど、働く意欲のあるシルバーパ
ワーに期待して毎年活動しています。

また今年も手袋販売の植木班が参加しない
のが残念ですが、ブー
ス内では手芸グルー
プが色とりどりの可愛
い作品を販売し、お客
様を楽しませてくれ
ます。値段も魅力的。
是非お寄りください。
ブース前で皆さんをお
待ちしていますよ。



安全管理委員会からのお知らせ

交通安全講習会

平成29年11月13日（月）13時30分より、
交通安全講習会を開催いたします。（雨天
決行）内容は、当センター1階で自転車シ
ミュレータの機械を設置し、参加者実際に
シミュレータ体
験をしていただき
ます。貴重な機会
ですので、会員の
皆様、お誘い合わ
せの上、ぜひご参
加ください。



準備体操について

安全管理委員会では、準備体操の啓発活動
を進めているところですが、安全巡回点検
で訪問したり、安全支援員による安全巡回
点検の結果を見ても、就業前に準備体操を
行っている現場がとて少ないです。準備
体操は、ケガを防止するために筋肉を柔ら
かくし、関節の可動域を高めるので、とて
も重要なものです。

特に、これから寒くなるにつれて、体や
関節が硬くなってきます。より一層準備体
操を行ってから作業に入っていただくよ
う、よろしく願います。



ちよつといい話

園児たちと昔遊び

今の子どもたちにとっても、昔遊びは楽しいと思います。当センターの会員6名が、9月12、13日の2日間、中神保育園で園児たちと一緒に楽しみました。遊びに参加してくれた子どもたちの人数は、50名くらいでした。

会員たちは、子どもたちに昔遊びの楽しさを知って貰う努力をしています。なお、この活動は継続的に行っていきますので参加者を募



集しています。

詳しくは事務局村井・市川まで。

女性会員によるPR用チラシへのマスク封入作業

約10万8千枚のマスクをPR用チラシへ封入する作業が、延52名の女性会員により行われました。作業場への入退室を含め厳重な衛生管理と細心の注意のもと、予備日を含め11日間の日程で行いました。

真心を込めて作られたチラシ入りマスクは、10月に広報配布班により、市内全



戸配布されました。さらには「昭島市産業まつり」でPR活動に利用されます。

ホームページを
見ていますか？

会員の皆様、当センターのホームページは見ていただいていますでしょうか？

ホームページには、就業案内やパソコンのサポート事業、入会説明会の日程等、さまざまな情報が掲載されています。また、前号掲載されたセンター活動の予定表(11月～1月分)を当センターホームページ内の「会員のページ」に掲載しています。「会員のページ」のIDやパスワードを忘れた方は、事務局(村井・市川)までご連絡ください。

編集後記

足場から見えたる菊と煙かな

——永末 恵子

仕事の手を休め、あたりを見わたせば、咲き誇る菊と、落ち葉を焚く煙が目に入ってきたという句でしょうか？ シルバー会員に限らず、日本中が秋にどっぷりとなりました。しかし我らシルバー世代は、秋となった感慨にふけるより、「えっ」「もう」「また…」秋なのかいと歳月のスピードに焦燥していませんか？

スポーツならば、スピードアツプ、タイムの更新は大歓迎でしょうが、人生はそうはいきません。だから時々、足場のような高みを見つけて、人生をゆっくり見下ろすことが大切なんじゃないでしょうか？

てなことを申し上げておりますが、就業報告書の提出を急がなくては、「いずみ」の原稿もまだだったなどと、結局時間に追われて師走へと走るんですけどね。

(広報委員 岡裕美)

がんばれ！
シルバー

By ふくだたけし



「就業相談」の日

毎月第1火曜日

◇9:30～11:30

センター事務所 2階

※担当理事が相談をお受けします



第7回 昭島シルバーふれあい祭り



使いやすい駐輪場を目指して家事援助サービス班による除草作業



駐輪場の自転車を整理する自転車管理班



完売御礼！大人気の焼きそば&焼き鳥



会場を盛り上げた安来節
(どじょうすくい)



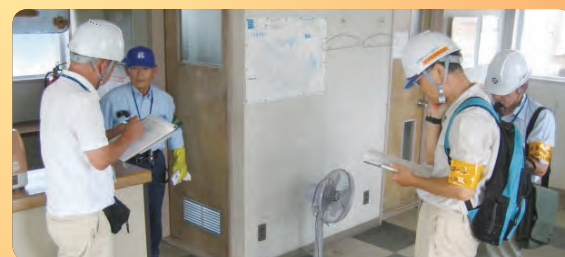
大盛況の各模擬店



子どもたちの笑いが響いた子どもコーナー



講師を招いてのAED講習会



安全管理委員会による安全就業巡回点検

新入会員募集中!!

ご紹介いただいた会員の方に粗品をプレゼント

入会者をご紹介ください。入会受付時に紹介した会員の氏名を書いていただきますので、必ずご記入するようにお伝えください。

29年度安全就業標語 テーマ：準備体操

体操は 心と体の 橋渡し